

## ＜石川塾のノート術＞できる子のノートは美しい④

### 四則計算(+ - × ÷)の筆算方法 ZOOM UP ♡

#### 0:筆算で計算ミスをしたために

- ① 式は位をそろえて/大きめに/スペースを取って書く  
(縦横をそろえる/斜めにチョコチョコと書かない)
- ② 繰り上がりや繰り下がりの数字を小さく書けるように→置く場所を決める/  
計算はシンプルに統一
- ③ 計算を間違えたら×印をつけて消さずに残しておく→別の場所に計算し直す
- ④ 問題と次の問題の間隔を1行空けて見やすくする

【0-③】

【1-②④※】

#### 1:足し算は繰り上がりの数を置く場所がポイント

- ① 一の位同士を足すと繰り上がる場合一の位の数字は大きく書く
- ② 繰り上がった数字は次の位(十)の横ラインの下に小さく書く
- ③ 十の位同士を足したの数字は大きく書く
- ④ 繰り上がった数字を次の位(百)の横ラインの下に小さく書く
- ⑤ 次の位(百)を足して繰り上がらなければ百の位の数字は大きく書く  
(桁が多い場合は②③④⑤を繰り返す)

※使った数は「/」で消すか、求めた数を「○」で囲む(間違い防止)

#### 2:引き算は繰り下がりの計算で求めた数を置く場所がポイント

- ① 一の位で上の大きい数から小さい数を引いた数を一の位に大きく書く
- ② 一の位で上の数から引けない場合は十の位から一の位の数を引いた数を一の位の横ラインの下に小さく書く
- ③ 十の位の数に「/」をつけ1引いた数を上に書く(実際は②の引く際にすぐに書く)
- ④ ②の右下に小さく書いた数と上の数を足した数を一の位に大きく書く
- ⑤ 十の位から引けない場合は次の位(百)で②③④を繰り返す

※使った数は「/」で消すか、求めた数を「○」で囲む(間違い防止)

【2-②③※】

【2-⑤】

#### 3:掛け算は繰り上がりの数を3カ所に使い分けて書くのがポイント

- ① 一の位同士の掛け算をして一の位の数を大きく書く
- ② 掛け算で繰り上がった数は次の位(十)の横ラインの下に小さく書く
- ③ 一の位と十の位の掛け算の数は十の位の横ライン下に小さく書く
- ④ ②③の小さく書いた数を足して大きく書く(桁が多い場合は②③④を繰り返す)
- ⑤ ④で足した数が繰り上がる時は横ライン下中央に小さく書く
- ⑥ 全ての答えを足すときも繰り上がりの数は横ライン下に小さく書く

※使った数は「/」で消すか、求めた数を「○」で囲む(間違い防止)

【3-②③⑤⑥】

【4-①②③】

#### 4:割り算はたてる/かける/うつす/ひく/おろすがポイント

- ① 指を使っていない数字をかくしながら計算する(すっきり見やすい)
- ② 商を立てたら掛け算は計算スペースで別にする(間違い防止)
- ③ 掛け算の答えをうつして引く(ゼロまたは引ける場合は正しい)
- ④ 右隣の数字をおろして①から④を繰り返す

【4-④】

※石川塾では科目別にノートを使い分けています(ご用意ください♡)

算数・数学には5ミリ罫方眼ノート/国語・漢字は10ミリ罫方眼ノート